

|        |   |
|--------|---|
| 事案名    | 益子町の事案（栃木県9-1）  |
| 分類     | 廃棄・遺棄<br>現在の状況  |
| 資料     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・「旧軍ガス弾等の全国調査結果報告（案）」〔1〕</li> <li>・『下野新聞』昭和47年8月3日〔2〕</li> <li>・『下野新聞』昭和47年12月9日〔3〕</li> <li>・『旧軍毒ガス弾等の全国調査』のフォローアップ調査について（回答）」平成15年10月9日〔4〕</li> <li>・『東京新聞』平成15年6月14日〔5〕</li> <li>・『朝日新聞』平成15年6月14日〔6〕</li> </ul>  |
| 資料内容概要 | <p>昭和47年に栃木県益子町内の教育施設敷地内にイペリットを埋設したとの証言があり、自衛隊が調査したが、当該物質は発見されなかった。</p> <p><b>廃棄・遺棄情報</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昭和47年7月に、元兵士が終戦時に教育施設の敷地内にイペリット500～1,500gを埋設したと証言したが、自衛隊が調査した結果、イペリットは発見されなかった〔1〕〔2〕〔3〕〔4〕。平成15年5月に証言者に行ったヒアリングではイペリットの量は300cc～500ccであるとしている〔4〕。</li> </ul> <p><b>現在の状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋設場所付近には教育施設が建てられていたが、戦後、建て替えのためこれを取り壊して、現地は50cmほど地面を削って整地し、グラウンドにした後、昭和49年7月25日にプールが新設されている〔4〕。</li> <li>・平成15年6月13日に環境省・栃木県・益子町・専門家による現地調査が行なわれ、その結果「過去2回の発掘調査やその他の工事で現場はかなり掘られており、現在もイペリットが埋まっている可能性はほとんどなく、安全と思われる」としている〔4〕〔5〕〔6〕。</li> </ul> |